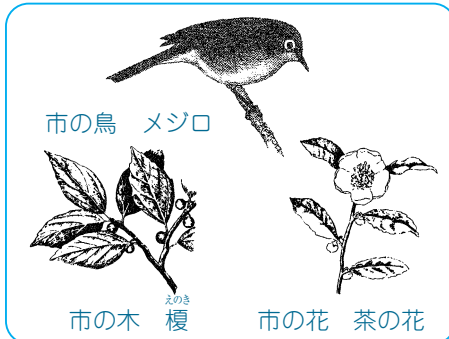


# まがねいばり



発行／武蔵村山市議会 〒208-8501 武蔵村山市本町一丁目1番地の1 ☎042-565-1111

武蔵村山市議会 検索 メールアドレス gikai@city.musashimurayama.tokyo.jp

## 平成24年 第2回定例会

### 第2回定例会の概要

平成24年第2回定例会は、6月4日から6月26日までの23日間の会期で開かれました。  
この定例会では、今回提出された市長提出議案7件、委員会提出議案2件、その他11件、陳情4件が審議・審査されました。  
また、18人の議員が63項目について一般質問を行いました。

# スポーツ祭東京2013 推進事業経費などの 一般会計補正予算を可決



## 議会日誌

26日(火)	22日(金)	21日(木)	20日(水)	19日(火)	〃	〃	〃	18日(月)	12日(火)	11日(月)	8日(金)	7日(木)	〃	〃	4日(月)	〃	30日(水)	28日(月)	18日(金)	〃	10日(火)	17日(火)	24日(火)	
会派代表者会議 (最終日)	第2回市議会定例会本会議	横田基地の民間機利用促進に関する調査特別委員会	小平・村山・大和衛生組合議会臨時会	総務文教委員会 交通対策特別委員会	議会改革に関する調査特別委員会	議会代表者会議	議会運営委員会	建設環境委員会	議会代表者会議 一般会計補正予算(第1号)の審議	議会代表者会議 一般会計補正予算(第1号)の審議	議会代表者会議 一般会計補正予算(第1号)の審議	議会代表者会議 一般会計補正予算(第1号)の審議	議会代表者会議 一般会計補正予算(第1号)の審議	議会代表者会議 一般会計補正予算(第1号)の審議	第2回市議会定例会本会議 (初日)	三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会	議会代表者会議 議会運営委員会	議会代表者会議 議会運営委員会	議会改革に関する調査特別委員会	議会改革に関する調査特別委員会	議会報編集委員会	議会報編集委員会	議会報編集委員会	議会報編集委員会





田代 芳久 (新政会)

問 学校教育について

①小学校英語授業でどのような力を身につけさせるのか。②そのために、どのような指導を行っているのか。③授業を通して横田基地との交流は。④今年4月に入学した新小、中学1年生の不登校人数を伺う。

答 ①②英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することなどが、目標となっており、授業に際しては、学級担任とALT、英語活動支援員が連携し、児童が楽しんでコミュニケーション能力の素地を身に付けることができるよう指導を工夫している。③

第五中学校の国際交流部が日米友好祭に参加し、また、平成24年度は、第九小学校の児童が、本市で実施される日米交流音楽祭に向け、同基地内の小学生と音楽の発表を行う予定となっている。④平成24年5月末日現在、不登校児童・生徒はいない。

問 駅伝大会について

①選手のチーム名を明確に表示できないか伺う。②今年度はスポーツ祭東京2013特別記念大会とし、全選手にPR用Tシャツを提供し実施する考えはないか伺う。

答 ①現在、市内の企業にチーム名を表示したゼッケンの協賛をいただけないか話しを進めている。②これまで全選手に参加賞としてタオルを配布しているが、平成24年度は、スポーツ祭東京2013をPRするための参加賞を考えている。

問 道路整備と雨水対策について

主要市道第26号線で主要市道第9号線(葉師通り)の交差点から第二小学校裏までを改修し、歩行者等の交通安全の対応を早急にすべきと思うが考えを伺う。

答 歩行者等の安全確保のため、5月に改修を行った。また、④実施計画では、当該区間の一部について、舗装路面の打ちかえ等の改修を予定している。



波多野 健 (新政会)

問 新たな産業と雇用の創出、まちの活性化に向けた企業誘致について

①具体的な政策。②新たに市内で起業しようとする起業家への支援。答 ①企業誘致促進検討委員会が取りまとめた報告書では、市内工業地域内に事業施設を新設又は増設する

企業に対する企業誘致奨励金や、当該企業に土地や建物を賃貸する所有者に対する企業誘致協力奨励金等を創設するものとなっている。今後、本報告書を基本とし、関係規定の整備を行っていく。②東京都において多様な創業支援メニューが用意されており、支援制度の活用を促進を図るため、市ホームページでPRに努めている。

問 SNSを取り入れた広報広聴の拡充・充実について

①フェイスブック・ツイッターなどSNS導入の進捗状況。②地区会館や図書館などの公共施設に公衆無線LAN(Wi-Fi)の導入を。

答 ①平成24年6月及び7月にインターネット活用研修を実施し、職員のSNSについての知識を習得する等、導入に向け準備を進めていく。②現時点では予定をしていない。

問 節電の夏再び。今年の節電目標と新たな取り組みについて

①前年の取り組みの評価、今年度の目標と新たな取り組み。②PPSと今後の契約や太陽光発電導入の検討状況。

答 ①夏季電力不足に対する節電に努め、19.5パーセントの削減を達成し、目標以上の成果が得られたものと評価している。平成24年度は、冷房運転の調整、照明器具の照度調整等無理のない範囲で実施していく。②平成25年度以降も、競争により、最も安価な電力供給元の事業所と契約していく。また、第一中学校では、すでに太陽光発電を導入しているが、その他の施設についても、補助制度や導入事例等の情報収集に努めている。

問 魅力ある情報館えのきの店舗づくりと今後について

①情報館運営委員会での調査検討状況。②今後の予定。答 ①②業務内容の改善、館内レイアウトの見直し、提供できる行政サ

ービスの拡充等について、検討している。今後は、賃貸借契約満了に合わせ、入館しやすい施設レイアウトの研究等を予定している。



もうすぐ開園・ひまわりガーデン



比留間 朝幸 (新政会)

問 ひまわり畑について

①現在の進捗状況について伺う。②ひまわり畑のボランティア募集について現在どのようなようになっているか伺う。

答 ①ボランティアの募集は、市とシルバー人材センターで行い、約190人の方に登録していただいている。5月19日には約370人の市民ボランティア等により、約2ヘクタールの種蒔きが終了し、残りの区域は6月16日に実施する。また、愛称が「ひまわりガーデン武蔵村山」に決定し、7月中旬の開園を目指している。

問 スポーツ祭東京2013

について

①8月に開催するリハーサル大会の具体的な内容を伺う。②ポロシャツのほかに、市民に販売するグッズ等の予定があるか伺う。

答 ①「第17回ジャパンオープンハインドボルトーナメント」の成年女子の部が総合体育館で、8月10日、11日の2日間、合計7試合開催される。②平成24年4月16日から5月11日までの間、ポロシャツ等を販売したいと考えている。

問 歩道切り下げについて

一般市道E第7号線と都道との接道部分の間口が狭いため、大きくハンドル操作をしないとうまく曲がれないので、間口を広げるための歩道切り下げ工事ができないか伺う。

答 都道の改修となるので、東京都北多摩北部建設事務所と協議を行っている。

問 デエダラまつりについて

①デエダラまつりの駐車場はどのように考えているのか伺う。②山車の運行は昨年と同様に行われる予定なのか伺う。

答 ①②現在、市民まつり実行委員会で検討を行っており、決定次第、市ホームページ等を通じて周知していく。



鈴木 明 (民主党)

問 コンプライアンス体制の強化について

①現在のコンプライアンス体制について伺う。②コンプライアンス強化策として、コンプライアンス推進室等の設置を望むが、市の見解を伺う。

答 ①武蔵村山市行政改革大綱推進計画に位置づけ、計画的な推進に努めている。その推進に当たっては職員の適正な職務の遂行を目的に、外部講師によるコンプライアンス研修の開催や各職場におけるOJT研修による所属職員の指導育成等を行っている。なお、平成24年度は、職員倫理マニュアルを策定する。②人口規模の大きい自治体等では、その例があるものの、本市としては、これまでと同様に、職員課を中心として関係課が連携して対応していく。

問 キャリア教育について

①キャリア教育の現状及び具体的な成果について伺う。②評価及び今後の課題について伺う。

答 ①各学校のキャリア教育全体計画等に基づき、義務教育9年間を通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現できるように意図的・計画的に実施している。学習の成果は、小学校では児童が自己有用感をもったり、中学校では自己の特性や将来について考えるようになったことがあげられる。②これまで各学校で行われてきた教科別・活動別の学習効果に加えて、第三中学校における研究の成果を踏まえ、多様な方法により、児童・生徒の成長や変容を評価できるように、研修を行っていく。

問 庁舎内にベビーカー(カート)及び高齢者向けカート等の設置を

乳幼児を連れて来庁される子育てママ等や高齢者向けのサービスとして庁舎内にカート設置を希望するが、市の見解を伺う。

答 利用される方の多くが自宅からの外出時、移動を補助する手段として既に使用されているものと思われる。また、1階ロビーに貸出用車いすを設置してあるほか、乳幼児を連れた方が諸手続きを行い易いよう、子育て支援課の窓口にはベビシートを設置し対応している。

質 問

初の答弁であり、この後の再質問等の詳細



# 般

掲載されている内容は、通告に対する当細については、会議録等をご覧ください。



田口 和弘 (新国会)

### 問 学校環境について

市立学校へ通う児童・生徒は前年と比較して、学校によっては大幅に増えている。そこで2点伺う。①今後の児童・生徒数の予測について。②今後、教室数の不足は生じないか。

答 ①平成24年5月1日現在の児童・生徒数は6628人で、平成23年5月1日現在と比較すると129人増加している。今後も、宅地開発等の要因により増加するものと予測している。②平成23年7月に策定した武蔵村山市立学校少人数学級編制対応報告書に基づき対応する。

### 問 中学生の東京駅伝の参加について

都内の中学生が集う東京駅伝大会が毎年開催されている。そこで2点伺う。①学校からの選抜の方法、大会参加までのプロセスについて。②応援方法など保護者の関わり方について。

答 ①保健体育の授業において計測された持久走のタイム等に基づき、各学校から推薦された記録が上位の生徒の中から選考委員会で、11月下旬に選手を選抜している。選抜に当たっては、市内全中学校から選手が選出されるよう配慮した。選手決定後、東京駅伝大会結団式を開催して選手を激励した後、各学校では、選手を対象とした朝練習などを実施してきた。②朝礼や学校だより等を活用し、大会の日程や選手の紹介を行うとともに、当日の応援について、可能な範囲で保護者等に呼びかけを行った。

### 問 かぶと橋付近へのトイレ設置について

多くの方が多摩湖周遊道路を利用しているが、かぶと橋付近にはトイレがなく、不便を来しているという声を聞く。そこで、トイレの設置ができないか伺う。

答 隣接している中藤公園の整備が計画されていることから、東京都と調整してみたい。



木村 祐子 (市民のチカラ)

### 問 協働事業提案制度について

今年度の募集について伺う。①募集期間や応募要領について。②相談や応募へのアドバイス体制。③本制度の説明会等、市民の理解を深めるための取り組みや施策。

答 ①②③募集期間は、7月17日から

### 問 空き家問題について

空き家問題は、全国的な社会問題となっており、本市でも市民の苦情に対応するために、せめて所有者を特定できるようにする必要があると思うが、市の考えを伺う。

答 空き家が放置され、防犯上の問題が生じている、または火災の危険がある等の苦情が寄せられた場合には、まず現地を確認し、近所の方からその空き家の所有者の情報を確認した上で、家屋台帳等により所有者を特定し、家屋等の適正な管理を行うよう要請している。



藤野 茂 (新国会)

### 問 資源物の適正な再利用の運用について

8月17日を予定している。また、募集要領をはじめ制度の概要については、7月1日号の市報に掲載するほか、市ホームページやチラシ等で周知するとともに、必要に応じて説明会を実施する。なお、市ホームページで平成23年にいただいた質問及びその回答を公開するとともに、窓口等で随時相談を受け付けていく。

### 問 市民活動の活性化について

人材育成や組織強化のための支援策について伺う。①市民活動団体の財務基盤支援策。②市民の意識醸成のための取り組み。③市民の参画推進に向けた施策。

答 ①②③平成23年度から創設された協働事業提案制度を通じて、実施事業に対する補助金を交付しており、本制度により、市民による地域の課題、社会的課題等を解決する意識を醸成するとともに、市政への参画を促進するものと考えている。

### 問 第三小学校給食配膳室の改修について

児童数の増加に伴い、給食配膳室の改修が必要と思うが、次の3点について伺う。①児童数・クラス数の推移(5年間)について。②給食用コンテナ数について。③今後の改修計画について。

答 ①平成24年5月1日現在の第三小学校の児童数は524人、学級数は16学級となっており、5年後の平成29年度では児童数は533人、学級数では学級編制基準の計画をもとに編制すると19学級になり、3学級の増が予測される。②食缶用が4台、食器用が3台で、最大で合計7台となっている。③今後の児童数の推移、利用実態等を見極めながら、全体計画の中で考えていく。

### 問 庁舎市民駐車場ゲートの設置について

市民駐車場は、混雑していることが多く、駐車できず困ったことがあ

る。廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正後の成果等について伺う。①持ち去り状況について。②違反行為者への命令件数について。③警察及び近隣市との連携について。

答 ①排出された資源物の量が不明のため、把握することは困難であるが、平成24年4月の資源物の回収量を前年同月と比較したところ、新聞紙は4640キログラム、段ボールは8560キログラム、雑誌・雑紙は1万9907キログラム増加している。②条例が施行された平成24年4月から現在まで、禁止命令を出した経過はない。③警察とは、今後も、持ち去り車両目撃情報やパトロール実施要領等の情報提供により、協力を求めている。また、近隣市については、収集方法や条例化の有無等、状況が異なることから、現在行っていないが、今後どのような連携が可能か、研究してみたい。



沖野 清子 (公明党)

### 問 高齢者の孤立死対策について

高齢者の見守り支援と孤立死対策について市の取り組みを伺う。

答 既に実施している地域見守りネットワーク事業の他、地域包括支援センターを活用して、安否確認が必須と思われる高齢者の再調査、介護保険サービス事業者への通報依頼、市報配布業者による通報活動及びいきいき元気お助け隊の個別訪問による状況確認などを行い、対応を図っている。

### 問 胃がんリスク検診(ABC)

胃がん対策として胃がんリスク検診(ABC検診)の導入を要望するが市の対応を伺う。

答 今後、国の動向や各市の状況等を見極めていきたい。

### 問 子育て支援策について

おたふく風邪・水ぼうそうワクチン予防接種に公費助成を要望するが市の対応を伺う。

答 報道によると、定期予防接種の対象とすべきとの提言がなされたようであるが、市では、国の責任において必要な財源を確保するよう要望していく。

### C検診について

胃がん対策として胃がんリスク検診(ABC検診)の導入を要望するが市の対応を伺う。

### 問 近隣市に建設予定の墓地問題について

①近隣市との話し合いはどのようなものか伺う。②本市の市民にも影響があるが市の考えを伺う。

答 ①②東大和市に伺ったところ、平成24年2月4日及び9日に申請前の隣接住民に対する説明会が開催され、延べ53人が出席し、その後、本市の住民を含めた27人から墓地計画に対する意見書が提出され、現在、当該設置予定者に対し、協議を行うよう指導しているとのことである。本市としては、今後も情報収集に努めていきたい。



祝開店！栄村アンテナショップ





須藤 博 (民主党)

**問 自転車の事故防止について**

自転車への道路交通法の適用が厳格になったが、①市内の自転車事故の3年間の推移。②市民への自転車交通ルールの周知策は。

**答** ①平成21年が160件、平成22年が138件、平成23年が150件となっている。②市内の小学校においては、警察署と協力して交通安全教室を実施する中で、自転車安全教室を行っている。中学校においては体験型交通安全教室スケアード・ストリートを実施し、自転車の乗り方のマナーやルールについて学んでいる。市民に対しては、市報、ホームページ等により、自転車安全利用5則の周知等に努めている。

**問 学校図書室にパソコンの設置を**

児童・生徒が主体的に疑問を解決する調べ学習を推進するため、図書室にパソコンを設置すべきと思うが教育委員会の方針は。

**答** 武蔵村山市第二次子供読書活動推進計画によると、市立図書館とのネットワーク化を含めて学校図書館の蔵書のデータベース化を検討することとしている。

**問 イオンの地域貢献について**

三越があった時は地域の業者が出店する機会があったが、イオンの地域貢献の一つとして、空き空間を定期的に地域物産販売スペースとして提供してもらえないか。

**答** 現在、イオンモールむさし村山と実施に向けて検討を行っている。

**問 リサイクルまつりについて**

バザーは資源の有効活用と市民団体の資金集め等に役立っているが、

バザーが開ける催しは季節に偏りがある。リサイクルまつりを春に復活できないか。

**答** バザーとの共同開催及び開催時期の変更については、それぞれの事業の目的を勘案したうえで、実施可能かどうかも含めて、バザーの主催団体と協議していく。



柳山 敏夫 (日本共産党)

**問 ヘルパー利用料助成の継続を**

行政評価委員会から段階的に引き下げていくことが適当との意見が出されているが、低所得者の利用抑制を招くことになる。4パーセント助成を継続すべきだ。

**答** 介護保険制度創設以来、低所得者に対する助成施策であると認識していたところである。その一方で、行政評価委員会における意見についても、介護保険制度における自己負担の考え方から、尊重すべきであると認識している。このことから、今後、行政評価委員会の意見を踏まえ、対応していく。

**問 立川断層帯地震に備えた対策を**

立川活断層帯で発生する地震の被害想定が発表された。科学的な裏付けと住民目線の両面から地域防災計画の抜本的な見直しが必要。市の対応を伺う。

**答** 文部科学省地震調査研究推進本部において、平成24年度活断層重点的調査観測の対象に選定されていることから、その調査結果も見守っていく必要がある。東京都では、地域防災計画の見直しを検討することとしているので、それらと整合性を図りながら対応していく。

**問 米兵による傷害事件と立川飛**

**行場周辺自治体連絡会について**

①横田基地の米兵による凶悪事件が後を絶たない。基地撤去こそ再発防止の最良の方策ではないか。②立川飛行場周辺自治体連絡会の今後の取り組みを伺う。

**答** ①その整理、縮小、返還が市の基本的な考え方であり、今後とも、基地周辺市町と連携し、国及び米軍に要望を行っていく。②立川飛行場に関する共通の諸課題の解決に向けては、相互に協力等を行うため、平成24年度は、個別に行ってきた要請活動について、連絡会として合同で行うことを予定している。

**問 大南公園地区集会所は建てかえで存続を**

大南公園地区集会所については、廃止、建てかえを含めて検討課題となっている。利用団体にとっては必要な施設であり、建てかえで存続すべきだ。

**答** 耐震改修促進計画で、建てかえ、解体等施設のあり方を含めた検討を要する施設と位置づけられている。また、第五次行政改革大綱では、廃止を含めてそのあり方を検討すると位置づけられている。これらを踏まえ、今後検討を進めていく。



高橋 弘志 (公明党)

**問 ホームページの充実について**

①掲載内容の充実、使いやすさの向上について伺う。②アンケート機能の活用について伺う。③ツイッターでの情報発信について伺う。④アクセス件数の現状と件数公表について伺う。

**答** ①CMSを導入し情報提供の迅速化を図るとともに、掲載内容の充

実に努めている。また、ホームページ操作研修を実施し、見やすく、使いやすいホームページの作成に努めている。②パブリックコメントや委員募集等に活用しており、平成23年度は、6課で10件のパブリックコメント等を実施した。③導入に向け平成24年6月及び7月にインターネット活用研修を実施する予定であり、この中で情報発信についても研究していく。④平成23年度は、年間で42万5583件となっている。また、件数の公表は、必要性等について研究していく。

**問 保育所待機児童について**

今年度の待機児童の状況と、待機児童の解消に向けた具体的な対応及び家庭的保育事業の状況について伺う。

**答** 5月1日現在で、55人となっており、前年同日に比較して15人の減となっている。つきまき保育園で26人の定員枠の拡大や家庭的保育事業における保育者の登録の推進、その他待機児童の解消を目指していく。また、家庭的保育事業における保育者の登録を希望する方が1名いるので、研修を受講することとなっている。

**問 危機管理体制の強化について**

①危機管理マニュアル作成の取り組み及び計画。②防災における職員行動マニュアルの更新状況。③備蓄している非常食等の配給方法の詳細について伺う。

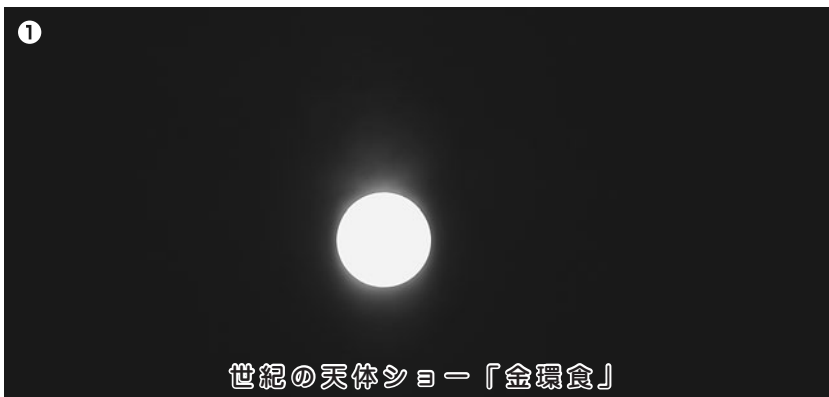
**答** ①今後、業務継続計画(震災編)の策定、地域防災計画の修正も行う予定であり、それら計画の策定後に着手していく。②地域防災計画の修正作業を進めて行く過程で対応を図っていく。③避難所の開設、運営を担当する市職員等が備蓄倉庫に備蓄している非常食の配給を行っていく。

**問 部局マニフェストについて**

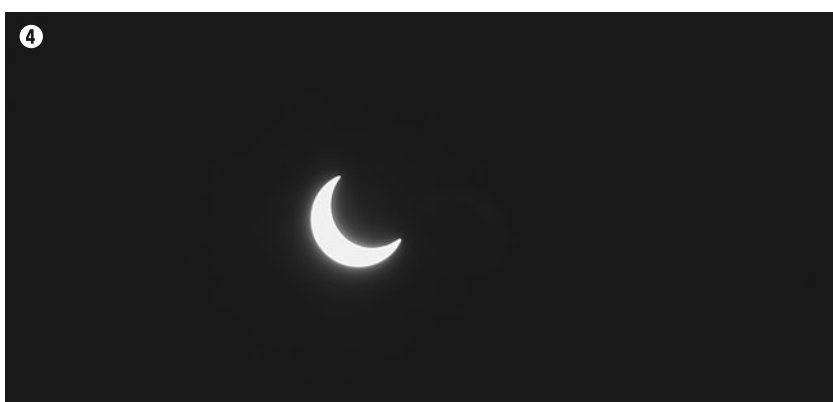
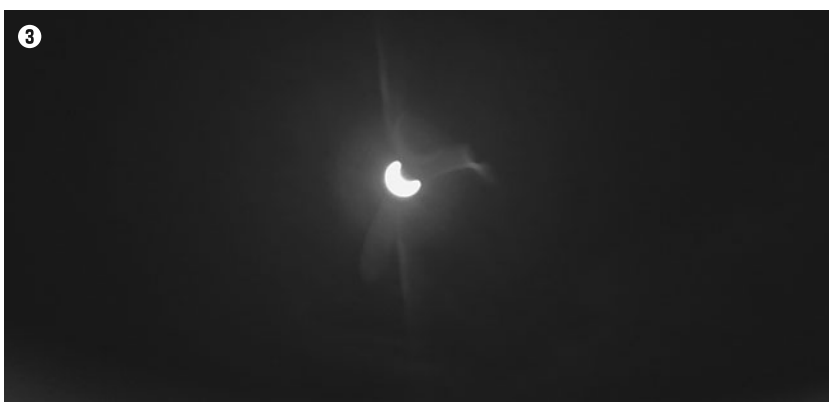
①推進計画について伺う。②ホームページの公表方法について伺う。③部長等が各部局の基本方針等

を定めるもので、7月10日までに部局マニフェストを作成し、その後に所定の承認手続きを経て、設定して

いきたい。②市民が容易に検索し、閲覧することができるよう工夫する。



世紀の天体ショー「金環食」







内野 直樹  
(日本共産党)

**問 高齢者が利用しやすい福祉会館の充実を**

①福祉会館の目的と利用状況。②利用者からどのような要望があるか。③第三学童クラブ移設に伴う空室利用などの有効活用。

**答** ①②③高齢者の福祉の増進に寄与することを目的としており、平成23年度の利用者数は、延べ3万3540人となっている。また、卓球室のカーペット交換等の要望事項及び空き保育室の有効利用等については、今後の耐震補強工事と内装等改修工事の中で、対応を考える。

**問 安心して生活するための地域公共交通整備**

①多摩都市モノレールの進捗状況。②市内循環バスのルート改正。③コミュニティタクシー計画について。

**答** ①平成12年の運輸政策審議会答申では、平成27年までに「整備着手することが適当である」路線と位置づけられているが、事業化には至っていない。本市としては、東京都に要望を行うなど、引き続き早期事業化に向け取り組んでいく。②利用実績等のデータや市民の意見等を踏まえながら、検討を行っている。今後、パブリックコメントや交通管理者との協議等を経て、ルート再編を行っていく。③平成24年度中の実証運行開始に向け、今後、地域公共交通会議の中で検討していく。

**問 特別教室のクーラー設置**

今年度で小、中学校普通教室及び一部の特別教室のクーラー設置が完了する。猛暑でも安心して学べるよう、他の特別教室にも設置の必要性

を感じるが、市の考えを伺う。  
**答** 特別教室のうち音楽室は既に完了しており、図書室については、平成26年度までに完了する予定である。



高山 晃一  
(新公会)

**問 地域防災について**

①消防団の現況と課題について伺う。②女性消防団員ならではの役割について伺う。③女性消防団員専用の車両の確保ができないか伺う。

**答** ①現在、消防団の編成は、本部4人、8個分団189人、女性消防団員6人の合計199人となっている。課題は、各分団での団員確保が難しくなっていることが挙げられる。②平常時に市民に対して防火等の啓発活動、消防団活動のPR並びに応急救護訓練等を行うこととしている。③今後、女性消防団員の活動を進めて行く中で、その必要性について、検討していく。

**問 武蔵村山病院の駐車場について**

①混雑時の来院車両の台数について伺う。②混雑時の対応状況について伺う。③来院者用駐車場の増設できないか伺う。

**答** ①現在、来院者用の駐車場は2か所、118台となっている。②イオンモールの駐車場を利用できるよう看板を設置するとともに職員の見守り、案内をもって来院者の利便を図っていることである。③駐車場用地として近隣の場所を探していることである。

**問 教育施設の環境整備について**

①小、中学校トイレの和式、洋式の設置状況について伺う。②各校の体育館トイレの設置状況について伺う。③各校の体育館の洋式トイレの

設置状況について伺う。  
**答** ①全体で784基の大便器が設置されており、その内、洋式が255基、和式が529基である。②③すべての体育館に全体で77基の大便器が設置されており、その内、洋式が19基、和式が58基である。



竹原 キヨミ  
(日本共産党)

**問 村山団地周辺の交通安全について**

①新青梅街道拡幅工事にあわせて歩道に自転車通行レーンの設置ができないか伺う。②村山団地外周にある信号機・横断歩道の検証と増設について伺う。

**答** ①東京都に伺ったところ、今後、拡幅整備の設計を進めて行くなかで決定していくことである。②村山団地西側外周においては、平成23年に死亡事故を含む重篤な人身事故が2件発生しており、「横断歩道を渡りましょう」の啓発看板を設置したほか、チャシの配布を商店街にお願いした。また、通行車両及び歩行者の安全確保のため、信号機の設置を要望している。

**問 孤立死、貧困死の防止について**

①包括支援センターと民生委員、商店会、自治会、地域住民団体など

のネットワークと見守りの構築状況を伺う。②貧困死ゼロのまちづくりの決意を伺う。

**答** ①②まずは高齢化率の高い緑が丘地区で、地域で活動している方々との交流会を開催し、連携強化に努めている。順次市内全域に広げ、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めていきたい。

**問 村山団地の今後の建てかえについて**

①都は村山団地の今後の建てかえについて内部で検討中と聞くが見通しなどを伺う。②団地の将来像に、商店と公益施設、軽費老人ホームなどが必要と思う。市の考えを伺う。

**答** ①現在検討中であり、本市には、具体的な内容は示されていない。②本市として必要な施設を検討し、今後、東京都が建替計画の検討を進めて行く中で、協議を行っていく。

**問 学校選択制の検証について**

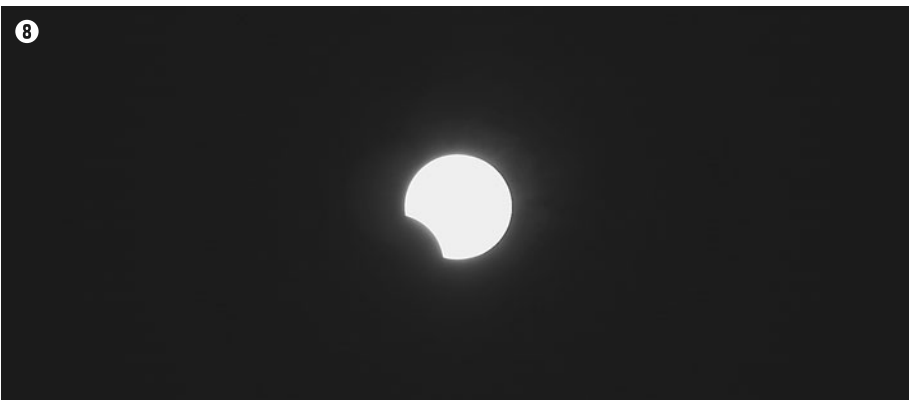
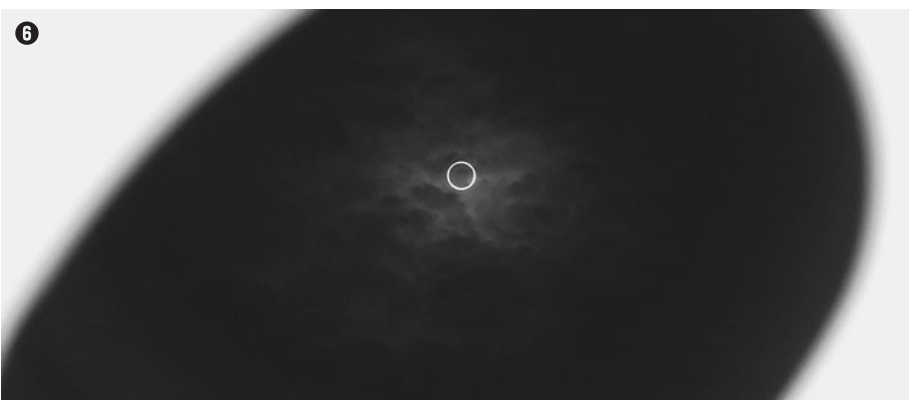
通学区域外の学校を選択できる学校選択制について、矛盾はないか伺う。①学校と地域の連携。②通学面での安全。③公立学校は平等でなければならぬと思うが。

**答** ①教育が効果的に行われるよう、学校・家庭及び地域社会との連携、協力を図りながら、学校運営を推進している。②交通安全教育を実施し、児童・生徒の交通ルール等の規範意識の向上を図っている。③武蔵村山市教育振興基本計画に基づき教育施策を推進している。

**問 ひまわり畑について**

多くの協働を得るために、イベント広場、仮設トイレ、通学路・歩行者の安全、風・雨による泥流出など対策を伺う。

**答** 住民説明会における意見等も踏まえ、仮設トイレの設置、通学時間帯の交通擁護員の配置など、地域住民の生活に配慮し、事業を推進してきた。なお、広場の活用方法については、今後検討していく。







吉田 篤 (公明党)

問 児童登下校時の交通安全対策について

①八小北東部、主要市道第14号線東側歩道にガードレールを設置すべきと考えるが、市の対応は。②車両進入規制のあるスクールゾーンの箇所数と延長距離は。

①道路西側歩道に、横断抑止柵を設置しているが、道路東側歩道には未設置の状況である。今後、主要市道第14号線を含め、警察や教育委員会等と連携を取りながら、通学路の交通安全対策を図っていく。②市内の小学校7校周辺の通学路に20か所、延長距離では約5キロメートルが設定され、交通規制が行われている。

問 児童手当からの天引き徴収について

①直近の保育料の未納残高と徴収率は。②直近の給食費の未納残高と徴収率は。③給食費と保育料の天引き徴収は可能か。

①平成24年4月末日現在、現年度分が885万9500円、97.2パーセント、滞納繰越分が2090万3265円、28.3パーセント、合計で2976万2765円、90.6パーセントとなっている。②平成24年5月末日現在、現年度分281万6721円、99.0パーセント、過年度分が907万5297円、22.4パーセント、合計で1189万2018円、95.7パーセントとなっている。③今回改正された児童手当法によると、児童手当から当該年度分の保育料を直接徴収することができる」と規定されており、また給

食費についても、受給資格者からの申し出により児童手当の支払いをする際に、当該申し出にかかる費用を徴収することができる」と規定されている。そこで現在準備中の児童手当法の改正に伴う手当に係る所得制限や天引き徴収などに対応できる支給システムの改修が望ましいと、制度の導入を図っていく。

問 学校施設整備について

①三中で強雨の際、雨水が吹き込むことがあると聞くが市の現状認識と対応は。②二小の体育館の床が滑りやすいとの声を聞くが市の認識と対応は。

①台風などの大雨による、図書室などへの雨水の吹き込みは聞いているので、早急に修繕を行う。②実施計画で平成24年度に体育館の床面改修工事の実施設計を行い、平成26年度に改修工事を行う。



濱浦 雪代 (公明党)

問 自転車事故防止に向けて

①自転車運転免許証制度の取り組み状況など交通安全教育について。②条例の制定について。③自転車保険(対象賠償)の加入促進について。

①東大和警察署と連携した交通安全教室等の機会に自転車安全利用5則等を活用し、自転車の安全な乗り方についての指導を行っている。その中で、小学校第3学年又は第4学年の全児童を対象として、自転車運転免許証を発行し、一層の意識啓発を図っている。②道路交通法で定める自転車利用に関する規定の遵守に対する啓発と自転車安全運転5則の周知徹底等、第六次交通安全計画の施策の実施により、交通事故防止



区画整理事業が進む「榎」地区

に努めていく。③損害賠償保険と傷害保険がセットになったTSマークの保険に加入するよう、呼びかけを行っている。

問 バス運行事業について

①市内循環バスにおける他市との相互乗り入れの実現を。②バス停用ベンチの設置促進について。

①近隣市がルート再編等の検討を実施する際に話をしてみたい。②市民要望やバス停の利用状況からベンチの設置の必要性が高く、歩道幅員が広いなど設置が可能な箇所については、バス運行事業者とも協議をしてみたい。

問 ひまわり畑について

①ひまわり畑の進捗状況について。②ひまわり畑をきっかけにした今後の地域振興への取り組みについて。

①5月19日には約370人の市民ボランティア等により、約2ヘクタールの種蒔きが終了し、残りの区域は6月16日に実施する。また、愛称が「ひまわりガーデン武蔵村山」

に決定し、7月中旬の開園を目指している。②多摩都市モノレール利用者の増加にも資することが期待される。そこで、今後イベント等の開催を含め、地域振興策を検討していく。

問 猛暑対策について

①公共施設における電気料金値上げによる影響と対策について。②今夏の熱中症対策など市の取り組みについて。

①年間約53万円程度の増を見込んでいる。また、地区集会所など18施設で、年間約49万円程度の増が見込まれる。平成25年度以降についても、より安価な電力の調達に努めるとともに電力の有効利用を図り、経費の節減に努めていく。②地域包括支援センターと連携を図りながら、熱中症予防の広報を行い対応する。また、平成23年同様に公共施設を開放するために、調整を図っている。さらに、いきいき元気お助け隊事業を開始し、熱中症予防パンフレット等の配布を行っている。



川島 利男 (新公会)

問 通学について

全国で通学時に事故が多発している。児童・生徒の通学路の安全対策について伺う。

警察OBをスクールガード・リーダーとして委嘱し、学校周辺の危険箇所の確認を行い、安全対策に努めている。なお、平成24年4月に登校中の児童等が巻き込まれる痛ましい事故が発生したことから、校長会、副校長会及び臨時副校長会を開催し、周知徹底を図ったほか、庁内の関係部署による協議会を開催し、児童・生徒が安心して登下校できるよう協議を進めている。

問 デエダラまつりについて

会場変更となった第7回デエダラまつりは、都道所沢武蔵村山立川線(通称日産通り)の渋滞の心配はないか伺う。

会場レイアウト、山車の運行経路等を専門部会で検討しており、渋滞緩和策についても、東大和警察署の協力を得て検討していく。



宮崎 起志 (公明党)

問 市民レストランの運営等について

市民にも利用しやすくするための検討を進めていると思う。施設の改修等、市民レストラン運営委員会の検討状況と市の考えを伺う。

公募型プロポーザル方式での募集を行い、レストラン形式2者とコンビニエンス形式1者の計3者からの応募があった。運営委員会では一次審査を行い、今後、職員全員を対象としたアンケート調査と二次審査として、プレゼンテーションを行い、市民レストラン経営委託業者を決定していく。

問 市内循環バスの改善について

バスは通っているものの通過するだけの主要市道第12号線沿線住民から改善を求める声強い。地域公共交通会議での検討状況と市の考えを伺う。

見直しが必要なルートであると認識しており、現在、地域公共交通会議の中で検討している。

問 被災者支援システムの導入について

災害が発生したとき、現状を把握し早期の復旧・復興へとつなげるには、被災者支援システムが有効だと聞く。導入についての市の考えを伺う。

被災者の生活再建を図るうえで、第一歩となる公的手続きであり、迅速な事務処理が求められるり災証明の発行については、現在、東京都が実用化を予定しているり災証明発行システムの動向を踏まえ、さらに研究していく。

問 私道整備事業について

①市民から募った対象道路の処理状況について伺う。②今年度から制度変更があると聞く。その内容と前年度までに申請を受けていた道路への対応等について伺う。

①平成23年度末の未実施件数は19件であり、平成24年度には4件の工事を実施する。②申請者に工事費の8割分を助成するもので、平成24年7月1日に新制度を施行する。平成23年度までに申請を受けた分については、旧制度に基づいて整備していく。



# 可決した議案

## 第二回定例会

### 条例

▼住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

補正額8149万1千円を追加し歳入歳出予算の総額を262億7959万3千円とするもの。

### 契約

▼第七小学校空調設備改修工事の請負契約について

第七小学校空調設備改修工事を実施するもので、工期は契約確定日の翌日から平成24年11月30日まで。

### 専決処分

▼専決処分の承認を求めることについて

(1)武蔵村山市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

### 予算

▼平成24年度武蔵村山市一般会計補正予算（第1号）

地方税法等の一部を改正する法律が平成24年3月31日に公布され、土地に係る固定資産税についての平成24年度の評価替えに伴う税負担の調

整、住宅用地及び特定市街化区域農地に係る据置特例の見直し、東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長等に伴い、緊急に武蔵村山市税賦課徴収条例の一部を改正する必要があることによる承認を求めるもの。

(2)武蔵村山市都市計画税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律が平成24年3月31日に公布され、土地に係る都市計画税についての平成24年度の評価替えに伴う税負担の調整、住宅用地及び特定市街化区域農地に係る据置特例の見直し等に伴い、緊急に武蔵村山市都市計画税条例の一部を改正する必要があることによる承認を求めるもの。

(3)武蔵村山市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律が平成24年3月31日に公布され、譲渡所得に係る国民健康保険税について、東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限が延長されたことに伴い、緊急に武蔵村山市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する必要があることによる承認を求めるもの。

▼専決処分の報告について

市道における自動車と樹木の接触事故による損害賠償の額の決定及

### 報告

▼基地対策予算の増額等を求める意見書

▼駐留軍関係離職者等臨時措置法の期限延長に関する意見書

▼国民健康保険制度における国庫負担の増額を求める意見書

▼一般家庭向け電気料金の値上げに反対する意見書

▼孤立死・孤独死などをなくすため社会保障制度の充実を求める意見書

▼介護時間短縮の撤回を求める意見書

▼防災・減災ニューディールによる社会基盤再構築を求める意見書

▼再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書

▼北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

▼尖閣諸島の実効支配を推進するための法整備を求める意見書

この定例会で、次のとおり意見書10件を可決し、関係機関へ提出しました。

▼専決処分の承認を求めるもの。

この定例会で、次のとおり意見書10件を可決し、関係機関へ提出しました。

この定例会で、次のとおり意見書10件を可決し、関係機関へ提出しました。

この定例会で、次のとおり意見書10件を可決し、関係機関へ提出しました。

果は、次のとおりです。

採択となったもの

▼駐留軍関係離職者等臨時措置法の延長に関する陳情

趣旨採択となったもの

建設環境委員会

▼放射線測定と除染に関する陳情

継続審査

この定例会で継続審査となったものは、次のとおりです。

総務文教委員会

▼武蔵村山市の「公共施設」有料化に関する陳情

保留

この定例会で、「保留」となったものは、次のとおりです。

なお、この案件は、会期切れにより、審議未了となりました。

建設環境委員会

▼原発問題に関する陳情

### 意見書

この定例会で、次のとおり意見書10件を可決し、関係機関へ提出しました。

### 陳情の審議結果

この定例会における陳情の審議結果

意見の分かれた議案等

○：賛成 △：棄権
×：反対 □：除斥

Table with 7 columns: Case Name, Party (New Government, Komei Party, Japanese Communist Party, Democratic Party, Citizens' Chikara), and Decision. Rows include 'Special Disposition Approval' and 'Legal Preparation for Shikoku Islands'.

※( )内は、会派所属議員数です。ただし、新政会については、議長を除いた人数です。

豆知識

採択・不採択

採択とは、議会の意思決定のうち、請願・陳情について、これを肯定する議会の意思決定のことをいいます。
趣旨採択とは、請願・陳情について、十分理解できるが、財政事情等から当分の間は願意を実現することが不可能である場合等に「趣旨には賛成である」という意味の意思決定のことをいいます。



会議録をご覧ください

議会だよりは、紙面の都合により発言の一部や要旨のみを掲載しています。

写真差し上げます

議会だよりの写真に、あなたが写っていましたら、電話またはファックスにてお申し込みください。無料で写真を差し上げます。

声の議会だより

目の不自由な方に「声の議会だより」(90分程度のテープ)をお届けしています。ご家族やお知り合いでご希望の方がおられましたら、ご連絡ください。

- ファックス番号 042(564)0788
□申込受付期間 発行の日から1か月以内
□武蔵村山市 本町二丁目1番地の1
市役所・議会事務局
042(565)1111 内線512

次の市議会定例会(平成24年第3回)は

9月上旬に開会の予定です。

▽傍聴はお気軽にどうぞ 傍聴を希望される方は、当日、議会事務局(市役所5階)へお申し出ください。

※車椅子での傍聴もできます(障害者用トイレも設置されています)。

※会議は、通常午前9時30分から始まります。

議長の行事ピックアップ

4月6月



議長 波多野 征敏

- 4月 6日(金) スポーツ祭東京2011
3 武蔵村山市実行委員会第2回常任委員会及び実行委員会総会
13日(金) 東京都市議会議長会臨時総会
16日(月) 全国市議会議長会基地協議会関東部会正副会長・監事・相談役会議
25日(水) 第78回関東市議会議長会定期総会
5月 7日(月) 全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会議
11日(金) 東京都北多摩議長連絡協議会定期総会
23日(水) 第88回全国市議会議長会定期総会
25日(金) 天皇陛下拝謁
28日(月) 東京都市議会議長会定例総会
30日(水) 三多摩上下水及び道路建設促進協議会理事会及び総会
31日(木) 東京都三多摩地区消防運営協議会役員会及び通常総会

編集後記

今年は、4年に一度のスポーツの祭典オリンピックがロンドンで開催されています。通常では、ロンドンとの時差は9時間ですが、現在イギリスでは、サマータイムを採用していますので、時差は8時間となっています。



オリンピック各種目の決勝は、概ね現地時間の夜間に設定されていますので、体調管理を十分に、日本選手団を応援してみたいものです。
先般、市議会ではスポーツ祭東京2013推進事業経費などの、一般会計補正予算を可決しました。今後、市内には「のぼり」などが増え、今月には「ハーサル大会」が行われます。来年の大会に向け、機運を盛り上げていきたいと思います。
さて、夏休みとなり多くの子どもたちが、山や川で遊ぶ姿を見かけるようになりました。しかし、毎年痛ましい水の事故が後を絶ちません。安心して楽しく夏休みを過ごせるよう、私たち大人がしっかりと見守りましょう。

議会報編集委員

- 高山 晃一 吉田 篤
波多野 健 木村 祐子
鈴木 明 内野 直樹
高橋 弘志